

衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 28. 4. 26 第 190 回国会第 8 号

4 月 26 日（火）、第 8 回の委員会が開かれました。

1 衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律案（細田博之君外 4 名提出、衆法第 26 号） 衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律案（今井雅人君外 2 名提出、衆法第 25 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）元衆議院選挙制度に関する調査会座長	佐々木	毅君
弁護士・自由法曹団常任幹事	田中	隆君

（質疑者及び主な質疑内容）

平 沢 勝 栄君（自民）

- ・調査会答申の趣旨に照らし、自公案（衆法第 26 号）及び民進案（衆法第 25 号）をどのように評価するか、佐々木参考人の所見を伺いたい。
- ・議席配分を人口比のみに基づいて行くと地方の声が反映されにくくなるとの批判があるが、佐々木参考人の見解を伺いたい。
- ・今回の改正の後、これに基づく区割り法施行までの間に総選挙が行われた場合、その選挙に対して司法がどのように判断するかについて、佐々木参考人及び田中参考人の所見を伺いたい。

佐 藤 茂 樹君（公明）

- ・アダムズ方式の導入を本則に明記することとした自公案及び民進案をどのように評価するか、佐々木参考人の所見を伺いたい。
- ・アダムズ方式と一人別枠方式が似た制度であるとの指摘を踏まえ、両方式の違いについて、佐々木参考人の見解を伺いたい。
- ・調査会答申がアダムズ方式の導入の時期、定数削減の方法を明記していない理由について、佐々木参考人の見解を伺いたい。

鈴 木 義 弘君（民進）

- ・今後のあるべき国会議員の定数削減について、佐々木参考人及び田中参考人の所見を伺いたい。
- ・調査会答申は、衆参両院のそれぞれの役割や選挙制度の在り方も視野に入れて出されたものか、佐々木参考人の所見を伺いたい。
- ・参議院選挙区選挙では合区を行ったが、都道府県単位で定数を配分し続ければ衆議院小選挙区選挙でも一票の較差は正に限界が生じてくると考えるが、佐々木参

考人及び田中参考人の所見を伺いたい。

穀 田 恵 二君（共産）

- ・増税を国民にお願いすることと、国民の代表である国会議員の定数を削減することは次元が違う話であり、議論のすり替えであると考えているが、佐々木参考人の所見を伺いたい。
- ・調査会答申において比例代表選挙の定数配分にアダムズ方式を導入する理由について、佐々木参考人の見解を伺いたい。
- ・現行の小選挙区比例代表並立制の弊害について、田中参考人の見解を伺いたい。

浦 野 靖 人君（おおさか）

- ・調査会において、定数削減に関連して、歳費等の在り方に関する議論がなされたかについて、佐々木参考人に確認したい。
- ・中選挙区制よりも小選挙区制の方が、政治家が国民の声を聴くようになる仕組みではないかと考えることについて、田中参考人の所見を伺いたい。
- ・立法府の在り方を継続的に議論する場を国会に設けることが必要であると考えているが、佐々木参考人及び田中参考人の所見を伺いたい。